

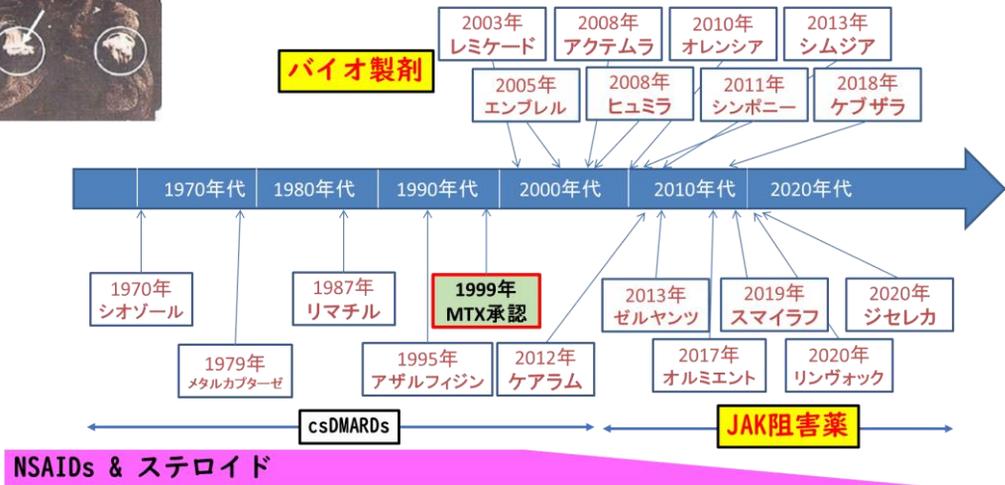
# JAK阻害薬による治療

by 膠原病・リウマチ内科 大村 浩一郎

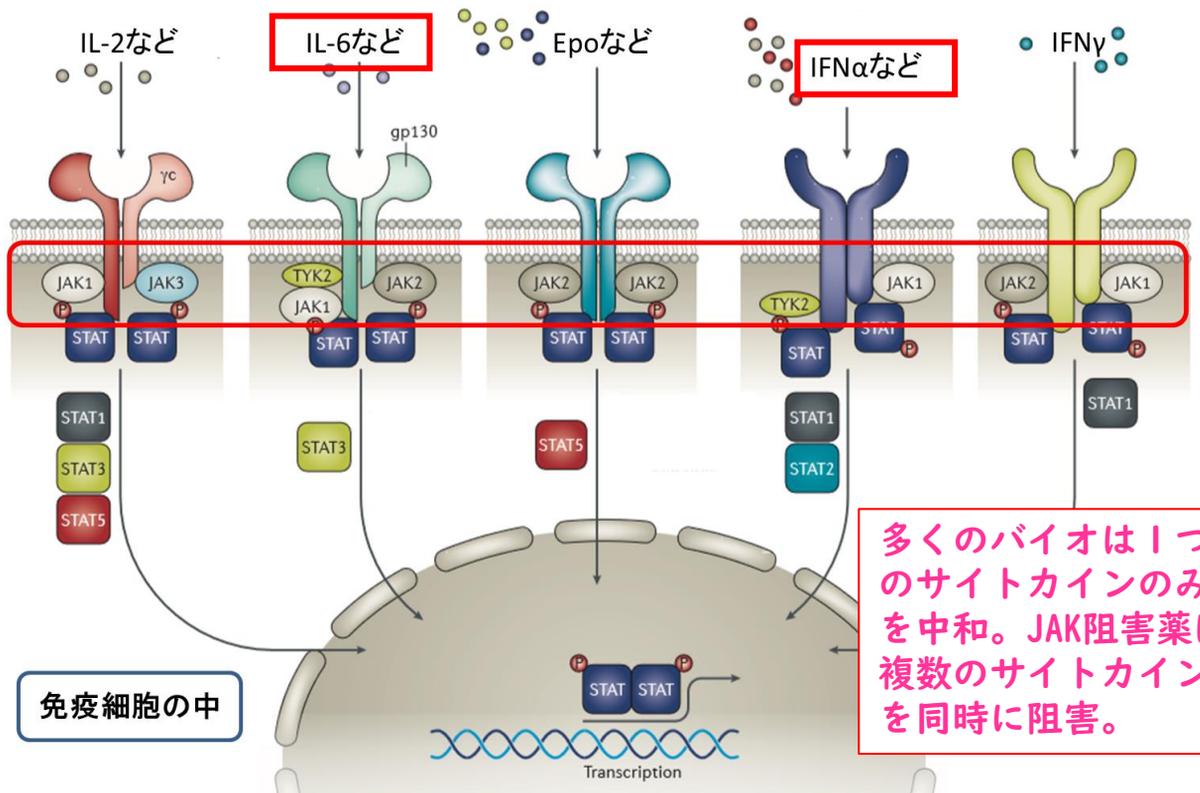
JAK阻害薬は内服薬で生物学的製剤と同等の効果をもつ  
リウマチ性疾患の治療薬である



## 関節リウマチの薬物治療史



JAK (4種類) は様々なサイトカインシグナルを免疫細胞に伝える



多くのバイオは1つのサイトカインのみを中和。JAK阻害薬は複数のサイトカインを同時に阻害。

IFNに注目: IFNは抗ウイルス物質 => JAK阻害で帯状疱疹が多い

# 5種類のJAK阻害薬の比較

【関節リウマチに使用するJAK阻害薬:5製品】2020年12月現在

製品名 (一般名)	ゼルヤンツ (トファシチニブ)	オルミエント (バリシチニブ)	スマイラフ (ペフィシチニブ)	リンヴォック (ウパダシチニブ)	ジセレカ (フィルゴチニブ)
販売開始年	2013年	2017年	2019年	2020年	2020年
効能・効果 (略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>関節リウマチ</li> <li>潰瘍性大腸炎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関節リウマチ</li> <li>アトピー性皮膚炎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関節リウマチ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関節リウマチ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関節リウマチ</li> </ul>
用法・用量 (関節リウマチの場合)	1日2回経口投与			1日1回経口投与	
作用機序	JAK1とJAK3を阻害	JAK1とJAK2を阻害	JAK1とJAK3を阻害	JAK1を阻害	JAK1を阻害
臓器機能に関する禁忌項目	重度の肝機能障害	重度の腎機能障害	重度の肝機能障害	重度の肝機能障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>末期腎不全</li> <li>重度の肝機能障害</li> </ul>
併用注意薬	<ul style="list-style-type: none"> <li>CYP3A4阻害剤</li> <li>グレープフルーツ</li> <li>フルコナゾール</li> <li>CYP3A4誘導剤</li> <li>セイヨウオトギリソウ (St.John's Wort、セント・ジョーンズ・ワート) 含有食品</li> <li>肝機能障害を起こす可能性のある薬剤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プロベネシド</li> </ul>	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>CYP3Aを強く阻害する薬剤</li> <li>CYP3Aを強く誘導する薬剤</li> </ul>	なし

**JAK1 selective**

最近リンヴォックにアトピー性皮膚炎と関節症性乾癬の適応が追加となった

JAK1関連サイトカイン (Epoは関連していないので貧血起こしにくい)



JAK阻害薬でナースが知っておくべき事は、

1. Bio同等の有効性の内服薬
2. 感染症頻度はBioと同等も、帯状疱疹の頻度は高い (ジセレカ以外)
3. 癌、心血管イベント、血栓症がTNF阻害薬の約1.5倍高い
4. 値段も高い (3割負担で月4万円以上)